

次世代 HERO

Next Generation's Hero



やまむらとうご
山村透悟 さん

ジュニアカテゴリー日本最高峰！
**JOCジュニアオリンピックカップ
第53回U16陸上競技大会出場**

2028ロサンゼルスオリンピック
男子110mH日本代表を目指して



▲プロの陸上選手と経営者になることが将来の夢です！

愛 媛県で開催されたジュニアオリンピックカップに男子110mハードル山口県代表選手として出場した長府中学校3年の山村透悟さんを紹介します。

山村さんは、小学2年生から陸上を始め、6年生の夏に初めて80mハードルに出場。中学1年生の時、山口県新人陸上大会100mハードルで優勝しました。その後、度重なる転倒や骨折などの苦難を乗り越え、中国中学校陸上競技選

手権大会では15秒30の記録で5位入賞を果たしました。

「壁を1つ1つ乗り越えていくハードル競技は人生そのもの。良い記録が出ると素直にうれしいです。結果を出すことでお世話になった方々に恩返しをしたいです」と山村さん。

コーチで父の山村勇介さんは「周りの人の応援を力に変え、多くの人に感動を与えられる選手に成長してほしいです」と話してくれました。



全国に誇る 下関海響 マラソン



市長コラム 希望の風 市長の部屋

苦情もありませんでした。あれだけ長い間大きな道路を止めているのに。こんな経験は初めてです。皆さん協力的で優しい。市民性が素晴らしいと、大変うれしいお言葉を頂きました。

皆さん本当にありがとうございます。コロナの経験を経て、下関海響マラソンはさらに大きく成長したのではないかと感じています。これからも温かいご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

皆さんこんにちは！ 前田晋太郎です。11月6日に下関海響マラソンが開催され、全国から集まった約8000人のランナーと共に今年もフルマラソンに参加。42kmという距離は何度走っても果てしなく遠く、くじけそうにもなりましたが、皆さんの声援のおかげで、海峡の景色を楽しみながら完走することができました。

一昨年はコロナの影響で中止し、昨年は感染対策で5000人規模での開催。1万人のエントリーを受けての通常開催は3年ぶりのことです。多くのスタッフと2614人ものボランティアに支えられ、無事に終えることができたことを、心から感謝申し上げます。

他市から訪れてくれた友人の市長は、「全国でいろいろなマラソンに出ているけど海響マラソンはすごい。別格。市民の一体感に感動した。また来ます」と、また、下関警察署長からは、「下関市は素晴らしい街です。マラソン当日、警察に一件の